

要 望 書

令和5年11月21日

苫小牧廃棄物協同組合

苫小牧市長 岩倉博文様

一般家庭ごみの収集運搬業務委託に関する要望書

一般家庭ごみの収集運搬の委託事業の運営にあたり、日頃からご指導とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

本年は例年になく酷暑が続きましたが、受託した業務については全力で対応してまいりました。今後も市民の負託に応えるべく業務に精励してまいります。

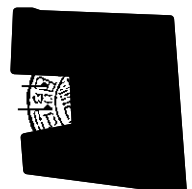
天候不順に加え、国際的な紛争が世界経済の見通しを難しくしており、市民は日常生活用品の相次ぐ値上げにより厳しい状況にあります。

このような中で、来年度の委託契約については、従来 of 算出基準をベースとしつつ、同一労働同一賃金の原則の実現、物価高騰の反映、さらに地域の環境衛生向上や業務内容の課題についてもご理解をお願い申し上げ、今後も安定的で効率的な業務の継続ができますように次の事項について要望いたします。

令和5年11月21日

苫小牧廃棄物協同組合

代表理事 下谷内 浩



要望事項

- ① 新築住宅及び 85 歳以上の世帯の戸別収集の導入に伴うごみステーションの増加が収集運搬時間の増加になることをご理解いただき、収集車両台数の確保と効率的な収集作業について検討していただきたい。
- ② 収集作業員の賃金算出にあたっては、公共工事設計労務単価に準拠するとともに、同一労働同一賃金の原則に則り、普通作業員と軽作業員の区分解消に向け、取り組んでいただきたい。
- ③ 委託業務における運搬費用としての燃料費については、近年の急激な価格上昇を反映した適正な価格で対応していただきたい。
- ④ 不適正な排出について、市民指導を強化するとともに、その処理について迅速に対応する方策について具体的な対応を講じていただきたい。

以上について要望いたしますので、よろしくお願い申し上げます。